

IV 処 理 施 設 等

1 ごみ処理施設

- (1) 焼却施設
- (2) 埋立施設
- (3) リサイクル施設

2 し尿処理施設

3 その他の施設

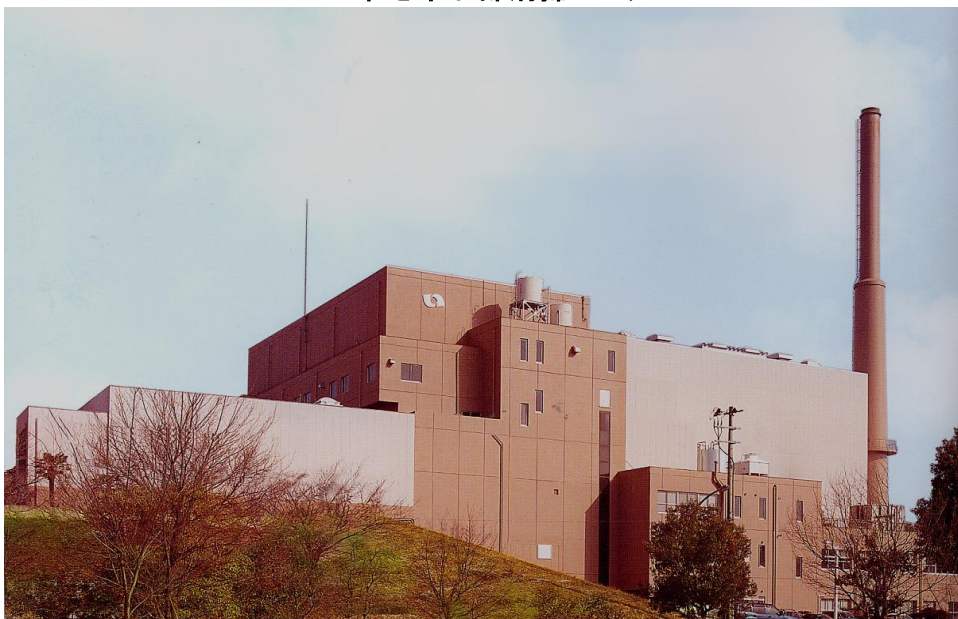
- (1) 余熱利用施設
- (2) 運動施設

4 施設の位置図

1 ごみ処理施設

(1) 焼却施設

いわき市北部清掃センター



所在地 いわき市平上片寄字大平23番地 電話番号0246(34)2301

敷地面積 124,624㎡

建築面積 2,312㎡

処理能力 300t/24h (150t×2炉)

建設期間 昭和53年10月～昭和55年9月

供用開始 昭和55年10月1日

※排ガス高度処理施設整備工事 工期:平成13年6月21日～平成15年3月20日

※基幹的設備改良工事 工期:平成28年3月9日～平成31年3月25日

(単位:千円)

		総事業費 (S53～S55年)	総事業費 (H13～H14年)	総事業費 (H27～H30年)
総事業費	3,725,285千円 (建設当初)	補助対象事業費	工事費	3,471,513
	4,491,108千円 (排ガス高度処理施設整備工事)			3,111,079
	8,891,439千円 (基幹的設備改良工事)			8,130,600
				0
				0
排出基準	ばいじん量 0.08g/㎥以下	補助対象外事業費	用地補償費	51,793
	硫黄酸化物 K値6.0以下		その他	0
	塩化水素 700mg/㎥以下		小計	3,542,023
	窒素酸化物 250ppm以下		補助対象外事業費	183,261
	ダイオキシン類 1ng-TEQ/㎥		合計	3,725,285
		財源内訳	国庫補助金	1,771,011
			県補助金	0
			起債	1,677,100
			一般財源	277,174
			震災復興特別交付税	0
			合計	3,725,285
			総事業費	4,491,108
			総事業費	8,891,439

設 備 内 容

設 備 名	主 要 機 器	仕 様
受 入 供 給 設 備	ごみ計量機	最大秤量 30t 2 基
	ごみ投入扉	巾2.9m×高5.0m 5 "
	ごみピット	容量 3,000m³ 1 "
	ごみクレーン	定格荷重 1.92t 2 "
	可燃性粗大ごみ破碎機	処理能力 10t/h 1 "
焼 却 設 備	ごみ供給ホッパ	容量 28.5m³ 2 基
	焼却炉本体	処理能力150t/h 2 "
	助燃装置	灯油バーナ 2 "
燃 焼 ガ ス 冷 却 設 備	ボイラ及び設備	蒸気発生量 6.4t/h 2 基
	ガス冷却室	出口ガス温度450℃(水噴射式) 2 "
排ガス処理設備	減温塔	出口ガス温度200℃(水噴射式) 2 "
	バグフィルタ	湿ガス量:52,800m³N/h 2 基
	有害ガス除去設備	塩化水素濃度50ppm 2 式
	ダイオキシン除去装置	ダイオキシン類除去率97.5% 2 "
	触媒脱硝装置	窒素酸化物濃度150ppm 2 "
給 水 設 備	市水受水槽	容 量100m³ 1 基
	市水送水ポンプ	吐出量1,100ℓ/min 全揚程66m 2 "
排 水 処 理 設 備	脱水機	処理量3.5m³/H 1 基
余 熱 利 用 設 備	蒸気式空気予熱器	出口空気温度180℃(ベアチューブ型) 2 基
	蒸気式二次空気予熱器	" 100℃(") 2 "
	蒸気式白防空気予熱器	" 100℃(フィンチューブ型) 2 "
	暖房用熱交換機	2 1 "
	給湯用熱交換機	" " 1 "
	吸収式冷凍機	冷凍能力281kW(80USRT) 1 "
	小型蒸気発電機	発電能力160kW(スクリュー式) 2 "
通 風 設 備	誘引通風機	風 量 1,300m³/min 2 基
	押込送風機	" 290m³/min 2 "
	二次送風機	" 120m³/min 2 "
	ガス式白防空気加熱器	出口空気温度260℃(シェルアンドチューブ式) 2 "
	白煙防止用送風機	風 量 440m³/min 2 "
	排ガス再循環送風機	" 270m³/min 2 "
	風 道(ダクト)	風速 12m/s以下 鋼板溶接構造 2 式
	煙 道(ダクト)	" 15m/s以下 " 2 "
	煙 突	高さ 59m 1 基
灰 出 し 設 備	焼却灰搬出装置	能 力 3.75t/h 2 基
	灰ピット	容 量 180m³ 1 "
	飛灰処理物ピット	容 量 110m³ 1 "
	灰クレーン	定格荷重1.8t 1 "
電 気 設 備	受変電設備	設備容量2,450KVA 1 式
	制御設備	動力盤、現場盤等 1 "
	ディーゼル発電設備	出力420V 500KVA(400kw) 1 "
	無停電電源設備	容 量 105V 20KVA 1 "
計 装 設 備	分散型制御設備(DCS)	各炉、各設備用 1 式

でも焼却処理の



いわき市南部清掃センター



所在地 いわき市泉町下川字境ノ町63番地の1 電話番号0246(56)7963
 敷地面積 50,870㎡
 建築面積 7,633㎡
 処理能力 390t/24h (130t×3炉)
 建設期間 平成9年9月～平成12年3月
 供用開始 平成12年4月1日
 ※基幹的設備改良工事 工期:平成27年11月27日～平成31年3月25日

(単位:千円)

総事業費 23,118,266千円
 スtockヤード整備事業費 68,140千円
 基幹的設備改良工事 5,654,658千円
 排出基準 ばいじん量 0.08/㎡N以下
 硫黄酸化物 K値6.0以下
 塩化水素 700mg/㎡N以下
 窒素酸化物 250ppm以下
 ダイオキシン類 0.1ng-TEQ/㎡N

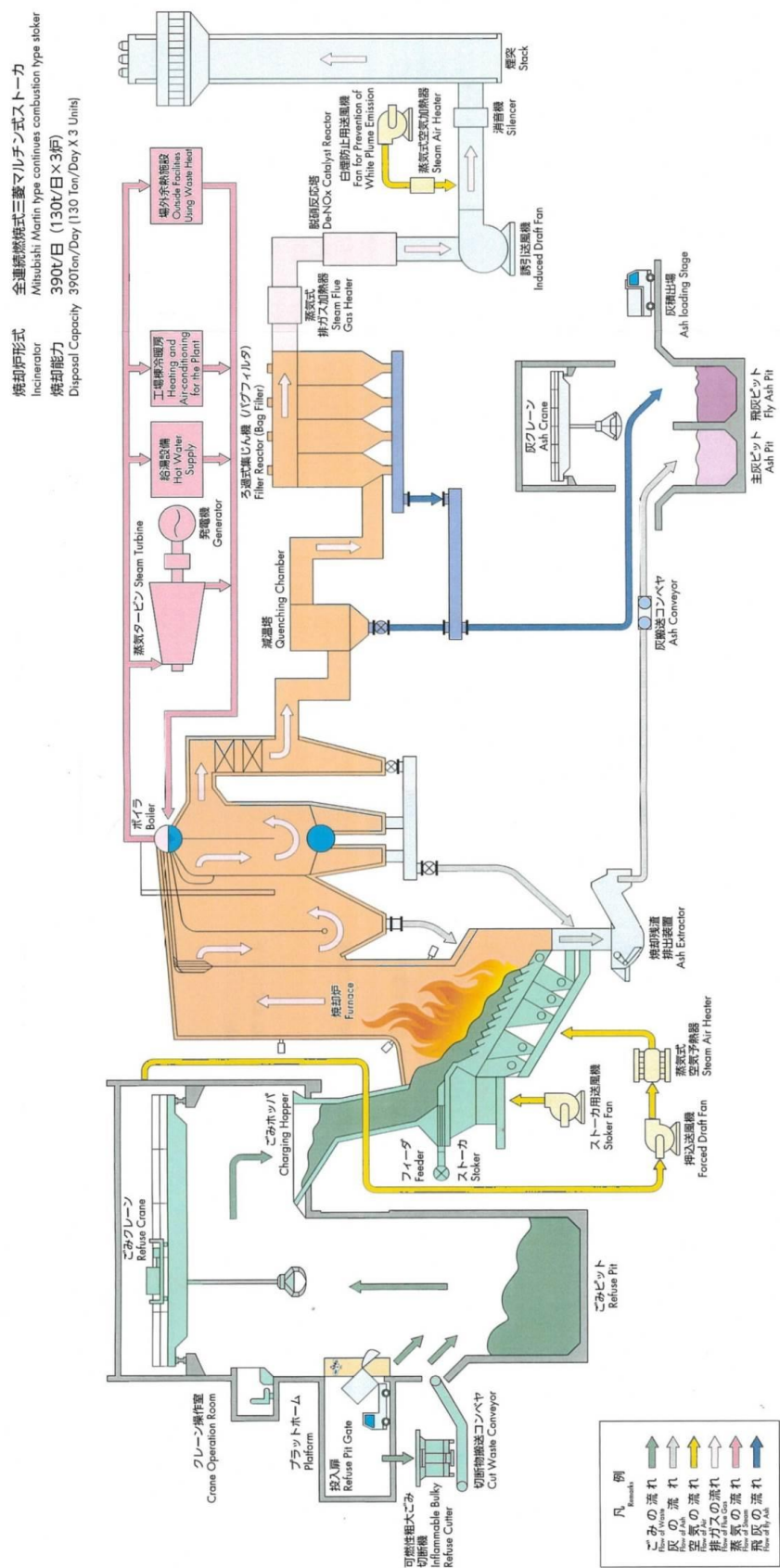
		総事業費 (H9～H11)	ストックヤード 整備事業費 (H19～H20)	基幹的設備 改良工事 (H27～H30)
補助 対象 事業	工 事 費	7,098,780	60,215	5,580,447
	測量試験事務費	0	4,405	0
	用地補償費	0	0	0
	そ の 他	0	0	0
	小 計	7,098,780	64,620	5,580,447
補助対象外事業費		16,019,486	3,520	74,211
合 計		23,118,266	68,140	5,654,658
財 源 内 訳	国庫補助金	3,549,389	21,540	1,860,147
	県 補 助 金	0	0	0
	起 債	18,389,500	38,600	55,400
	一 般 財 源	1,179,377	8,000	18,812
	震災特別復興交付税	0	0	3,720,299
合 計		23,118,266	68,140	5,654,658

※ 平成17年度より循環型社会形成推進交付金制度へ移行

設 備 内 容

設 備 名	主 要 機 器	仕 様
受 入 供 給 設 備	ごみ計量機	最大秤量 30t 3 基
	ごみ投入扉	巾3m×高6m 7 //
	ごみピット	容量 4,700m³ 1 //
	ごみクレーン	定格荷重 3.2t 2 //
	可燃性粗大ごみ切断機	処理能力 50t/5h 1 //
焼 却 設 備	ごみホッパ・シュート	容量 18m³ 3 基
	燃焼装置	処理能力 130t/24h(三菱マルチン逆送式) 3 //
	焼却炉本体	容量 159m³(三菱式) 3 //
	助燃装置	バーナ・ポンプ・貯留槽 1 式
燃焼ガス冷却設備	ボイラ設備	蒸気発生量(常用最大) 22.37t/h 3 基
	燃焼ガス冷却装置	水噴射式 3 //
排ガス処理設備	ろ過式集じん器	設計ガス量 51,113m³N/h 3 基
	有害ガス除去装置(乾式)	ガス量(最大) 33,910m³N/h 3 式
	ダイオキシン類除去装置	ガス量 49,240m³N/h 3 //
	触媒脱硝装置	ガス量(最大) 40,890m³N/h 3 //
余 熱 利 用 設 備	蒸気タービン発電設備	発電出力 3,500Kw 1 式
	高温水熱交換機	交換熱量 1,650,000Kcal/h 1 基
	暖房用熱交換機	交換熱量 463,000Kcal/h 1 //
	吸収式冷凍機	冷水量 2,680ℓ/min7.5℃ 1 //
通 風 設 備	押込送風機	風 量 430m³/min 3 基
	2次空気用送風機	風 量 170m³/min 3 //
	空気予熱器	ベアチューブ型 3 //
	排ガス加熱器	フィンチューブ型 3 //
	誘引送風機	風 量 1,500m³/min 3 //
	風道	風 速 12m/sec以下 3 式
	煙道	風 速 15m/sec以下 3 //
	白煙防止装置	風 量 350m³/min 3 //
	煙突(展望室付)	高 さ 59m 1 基
灰 出 し 設 備	焼却残渣排出装置	能 力 3.0t/h 3 基
	受入前処理設備	磁選機・スクリーン等 1 式
	灰溶融炉	能 力 40t/日 2 基
	スラグクレーン	定格荷重2.0t 1 //
	飛灰処理装置	混練機・コンベア等 1 式
	灰ピット	容 量 160 m³ 1 基
	溶融不適物ピット	容 量 80 m³ 1 //
	スラグピット	容 量 90 m³ 1 //
	メタルピット	容 量 5 m³ 1 //
	固化物ピット	容 量 40 m³ 1 //
	湿灰受入ピット	容 量 10 m³ 1 //
	湿灰ホッパ	容 量 1.5 m³ 1 //
給 水 設 備	プラント用水受水槽	容 量 50 m³ 1 基
	生活用水受水槽	容 量 4.5 m³ 1 //
排 水 処 理 設 備	ごみピット排水貯留槽	容 量 40 m³ 1 基
	ごみ汚水移送ポンプ	吐出力 6t/h 2 台
	有機系排水処理設備	10.4m³ 1 式
	無機系排水処理設備	54.6m³ 1 //
電 気 設 備	受変電設備(特別高圧)	電気容量 5,600kw 1 式
	配電・制御設備	動力盤、現場盤 1 //
	非常用発電設備	出 力 420V 1000kw 1 //
	直流電源設備	出 力 100V 1000AH 1 //
	無停電電源設備	出 力 105V 50KVA 1 //
計装設備(DCS含む)	各種計装設備	各炉、各設備用 1 式
資 源 化 設 備	ストックヤード	床面積 405㎡ 1 棟

フローシート



(2) 埋立施設

いわき市クリンピーの丘



(写真: 浸出水処理施設)

所在地	いわき市山田町家ノ前31番地 電話番号 0246(63)6216
総面積	91,126㎡
埋立面積	45,000㎡
有効埋立容量	520,000㎥
建設期間	昭和52年6月～昭和53年3月
埋立開始	昭和53年6月
埋立方式	山間地準好気性埋立方式
総事業費	316,509千円

(単位: 千円)

		総事業費 (S52年)
事業区分	工事費	246,548
	測量試験事務費	6,221
	用地補償費	56,954
	その他	6,786
	合計	316,509
財源内訳	国庫補助金	115,120
	県補助金	0
	起債	175,200
	一般財源	26,189
	合計	316,509

設備内容

ア 埋立地

項 目	内 容	数量	備 考
受 入 管 理 施 設	管 理 棟	1	木造平屋 38㎡
	取 付 道 路	1	アスファルト舗装=7m L=540m
堰 堤 設 備	土 堰 堤	1	H=14m L=50m
	コ ン ク リ ー ト 擁 壁	1	RC H=7m L=27m
止 水 設 備	止 水 壁	1	RC H=3m L=22m
集 水 設 備	汚 水 集 水 管	1	有孔 HP φ600 L=350m
	汚 水 集 水 枝 管	1	有孔 HP φ300
	雨 水 導 水 管	1	CP φ600 L=400m
	雨 水 排 水 溝	1	U字溝

(参考) 用語解説

BOD (Biochemical Oxygen Demand) 生物化学的酸素要求量

河川水や廃水などに有機物(汚濁物質)がどの程度含まれているかを示す。

COD (Chemical Oxygen Demand) 化学的酸素要求量

一般に海や湖沼、廃水などの有機物汚染の程度を示す。

SS (Suspended Solid) 浮遊物質又は懸濁物質

水中に懸濁している固形物の量を示す。

T-N (全窒素、総窒素)

水中に含まれるアンモニウムイオン、亜硝酸イオン、硝酸イオンおよび有機物中の窒素など窒素化合物中の窒素の全量をいう。

イ 浸出水処理施設

- 1) 処理能力 200m³/日
- 2) 処理方式 凝集沈澱処理
回転円板
砂ろ過、活性炭処理
- 3) 放流地先 山田川

・排水基準

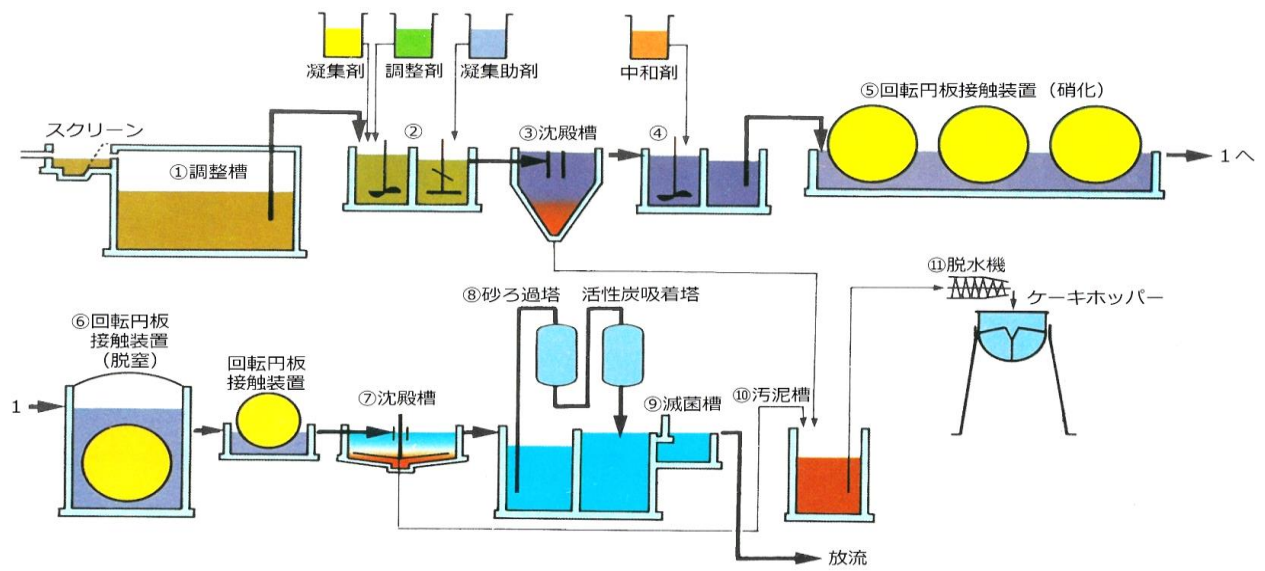
項 目	排 水 基 準
BOD	40(30)mg/ℓ
COD	40(30)mg/ℓ
SS	70(50)mg/ℓ
T-N	120(60)mg/ℓ
ダイオキシン類	10pg-TEQ/ℓ
重金属	県条例内

()内は日間平均値を示す。

4) 設備内容

設 備 名	主 要 機 器	数 量	備 考
受 入 貯 留 設 備	沈 砂 池	2	スクリーン付 RC
	調 整 槽	2	密閉地下式 RC 200m ³
一 次 処 理 施 設	凝 集 沈 殿 槽	1	中心駆動式 RC 40m ³
	中 和 槽	1	密閉半地下式 RC 3m ³
二 次 ・ 三 次 処 理 設 備	回 転 円 板 槽	3	PE 3.6m φ × 7.5m
	回 転 円 板 槽 (脱窒用)	1	PE 3.6m φ × 7.5m
	回 転 円 板 槽 (再曝気用)	1	PE 2m φ × 4.5m
	沈 殿 槽	1	中心駆動式 RC 36m ³
	砂 ろ 過 塔	1	φ 1.2m H=1.5m
	活 性 炭 吸 着 塔	1	φ 1.5m H=3m
	薬 品 貯 槽	6	硫酸バンド、苛性ソーダ、ポリマ
	薬 注 ポ ン プ	10	ダイヤフラム式
	滅 菌 槽	1	ハイクロン RC 5m ³
汚 泥 処 理 設 備	汚 泥 貯 槽	1	密閉半地下式 RC 35m ³
	脱 水 機	1	遠心脱水機 5.4m ³ /h
	ケ ー キ ホ ッ パ	1	SS 4.7m ³
電 気 計 装 設 備	高 圧 受 配 電	1	キュービクル 65KVA
	中 央 監 視 盤	1	セミグラフィック
	各 種 計 装 機 器	1	PHIRA・FIQR・LICA

浸出水処理フローシート



いわき市クリンピーの森



所在地	いわき市渡辺町中釜戸字大石沢24番地の1 電話番号 0246(56)7512
総面積	367,468m ²
埋立面積	44,560m ²
有効埋立容量	600,000m ³
建設期間	平成8年4月～平成9年3月
埋立開始	平成9年7月
埋立方式	山間地準好気性埋立方式、サンドイッチ埋立方式
総事業費	5,492,043千円

(単位:千円)

		総事業費 (H8年)
事業区分	工事費	5,006,613
	測量試験事務費	88,515
	用地補償費	356,507
	その他	40,408
	合計	5,492,043
財源内訳	国庫補助金	1,846,850
	県補助金	0
	起債	2,945,600
	一般財源	699,593
	合計	5,492,043

設備内容

ア 埋立地

項目	内 容	数量	備 考
受入管理設備	計 量 所	1	RC造 40.61m ²
	搬 入 道 路	1	アスファルト舗装 W=6m L=903.5m
	管 理 道 路	1	アスファルト舗装 W=4m L=40.5m
堰 堤 設 備	土 堰 堤	1	H=14m L=95m シート張り
止 水 設 備	洪水調節池	1	38,148.8m ³ 逆T型擁壁、もたれ式擁壁、控え擁壁
地下水集排水設備	地 下 水 集 水 管	1	φ 300 ポリエチレン肉厚集水管 L=2,349
	地 下 水 集 水 管 枝 管	1	平板状暗渠排水材 幅=600 厚=50 L=1,144m
雨水集排水管本管		1	U字溝、カルバート
浸出水集排水設備	底 部 集 水 管 本 管	1	φ 450 φ 350 φ 100 有孔ポリエチレン波状管
	底 部 集 水 管 枝 管	1	平板状暗渠排水材 幅=600 厚=50
	堅 型 集 排 水 管	29	φ 300 有孔塩化ビニール管(ガス抜き設備兼用)
モニタリング井戸	サンプリング井戸	2	φ 150 H=25m サンプリングポンプ

イ 浸出水処理施設

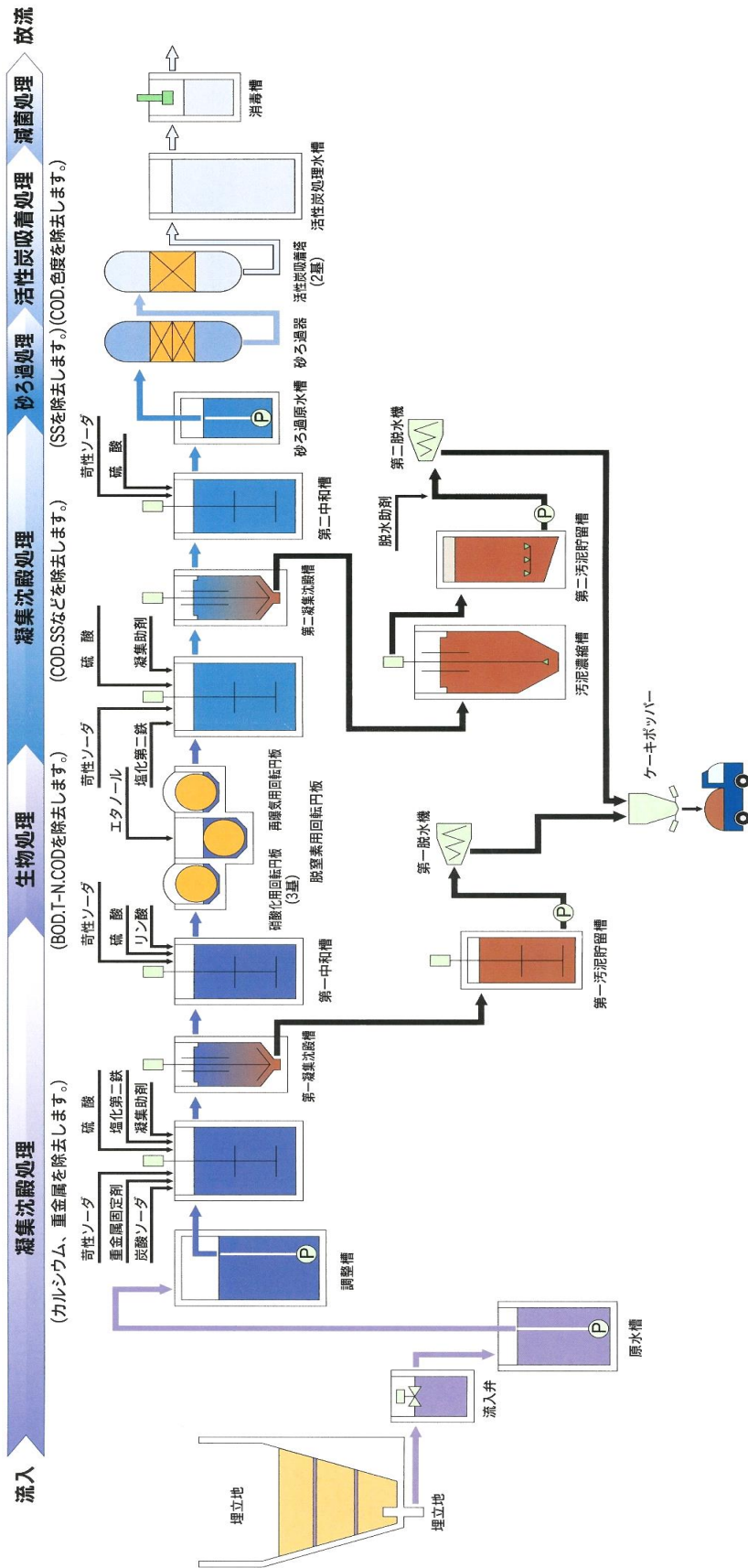
- 1) 処理能力 200m³/日
- 2) 処理方式 凝集沈澱処理
生物処理(回転円板)
砂ろ過、活性炭処理
- 3) 放流地先 釜戸川

・排水基準

項目	排水基準
BOD	40(30)mg/ℓ
COD	40(30)mg/ℓ
SS	70(50)mg/ℓ
T-N	120(60)mg/ℓ
ダイオキシン類	10pg-TEQ/ℓ
重 金 属	県条例内

()内は日間平均値を示す。

水処理施設フローシート



(3) リサイクル施設

いわき市リサイクルプラザ クリンピーの家



所在地	いわき市渡辺町中釜戸字大石沢24番地の1 電話番号0246(56)3651
敷地面積	9,200㎡
建築面積	2,679.34㎡
建築構造	鉄骨2階造
延べ床面積	4,403.92㎡ (1階2,608.76㎡、2階1,795.16㎡)
利用時間	午前9時から午後5時
休所日	毎週月曜日及び年末年始(月曜日が祝日と重なるときは、翌日休所)

	建設当初	容器包装プラスチック 選別施設増設	缶、びん、ペットボトル 選別施設更新
建設期間	平成8年6月 ～平成9年3月	平成13年6月 ～平成14年3月	令和元年6月 ～令和3年3月
供用開始	平成9年7月	平成14年4月	令和3年3月
総事業費	1,191,279千円	666,666千円	690,510千円

(単位:千円)

		事業費		
		リサイクル啓発施設 資源選別施設 (缶、びん、ペットボトル)	資源選別施設 (容器包装プラスチック)	資源選別施設更新 (びん、缶、ペットボトル)
事業区分	工事費	1,177,955	655,472	686,730
	委託費	12,731	10,868	3,780
	その他	593	326	0
	合計	1,191,279	666,666	690,510
財源内訳	国庫補助金	575,500	294,323	223,672
	県補助金	0	0	0
	起債	579,300	317,500	9,900
	一般財源	36,479	54,843	456,938
	合計	1,191,279	666,666	690,510

ア 資源選別施設(かん類、びん類、ペットボトル)

- 1) 処理能力 28t/日 (5時間)
- 2) 床面積 864.0㎡
- 3) 選別内容
- ・かん類 (スチール、アルミ)
 - ・びん類 (白、茶、その他)
 - ・ペットボトル

<資源ごみ計画組成>

割合(重量%)

缶・ペットボトル	アルミ缶	22.9%
	スチール缶	18.1%
	ペットボトル	47.2%
	その他	11.8%
びん	白カレット	21.0%
	茶カレット	33.4%
	その他カレット	11.1%
	カレット残渣	25.7%
	その他	8.8%

4) 設備内容

設備名	主要機器	数量	仕様
受入貯留設備	搬入ストックヤード	1	鉄骨造 544㎡
	受入ホッパ	2	鋼板製(t=6) かん類・ペットボトル:10㎡ 鋼板製(t=6) びん類:13㎡
	破袋機	1	2.8t/h、かん類・ペットボトル×1
	除袋機	3	2.8t/h、かん類・ペットボトル×2、びん類×1
	供給コンベア	1	2.8t/h、かん類・ペットボトル×1、びん類×1
破碎・圧縮設備	スチールプレス機	1	2.8t/h、びん類×1(破袋機付き)
	アルミプレス機	1	1.24t/h
	ペットボトル圧縮機	3	0.86t/h 0.5/h
搬送設備	ペットボトル搬送コンベア	4	1.32t/h×4
	びん搬送コンベア	4	0.94t/h×3、0.72t/h
	スチール缶搬送コンベア	2	0.46t/h、0.51t/h
	アルミ缶搬送コンベア	4	0.58t/h、0.064 t/h、0.641t/h、0.64t/h
	残渣搬送コンベヤ	2	0.22t/h、0.23t/h
	破袋搬送コンベヤ	4	0.07t/h×1、0.01t/h×3
選別設備	手選別コンベア	3	2.8t/h かん類・ペットボトル×1 1.49t/h かん類・ペットボトル×1 2.8t/h びん類×1
	磁選機	1	2.8t/h (磁性物として0.51t/h)
	アルミ選別機	1	2.14t/h (アルミとして0.64t/h)
	粒度選別機	1	1.56t/h

貯留・搬出設備	プレス品ホイスト	1	電動チェーンブロック490kg
	カレット貯留バンカ	4	RC造 20m ²
	残渣貯留バンカ	1	RC造 20m ²
	搬出ストックヤード	1	鉄骨造 243m ²
電気計装設備	動力制御盤	1	鋼板製屋内閉鎖自立盤

イ 資源選別施設（容器包装プラスチック）

- 1) 処理能力 20t/日（5時間）
- 2) 床面積 1,329.12m²
- 3) 選別内容 プラスチック製容器包装
- 4) 設備内容

設備名	主要機器	数量	仕様
受入・供給設備	受入ピット投入扉	2	幅 4m×高さ 5.1m
	受入ピット	1	約 900m ³
	供給クレーン	1	定格荷重 0.21t
	受入ホッパ	1	約 15m ³
	供給コンベヤ	1	エプロンコンベヤ 4t/h
	破袋機	1	エアシリンダー加圧式エプロンコンベヤ 4t/h
選別設備	手選別コンベヤ	1	平ベルトコンベヤ 4t/h
資源化設備	プラスチック圧縮梱包機	1	横形油圧式一方締方式 4t/h
貯留・搬出設備	搬出ストックヤード	1	約 560m ³
	可燃物ヤード	1	約 30m ³
	不燃物ヤード	1	約 30m ³
	資源物ヤード	1	約 30m ³
集じん・脱臭設備	サイクロン	1	処理風量 20m ³ N/min
	脱臭装置	1	処理風量 100m ³ N/min
	排風機	1	処理風量 100m ³ N/min
	消臭剤噴霧装置	1	吐出量 5.01L/min
電気計装設備	動力制御盤	1	鋼板製屋内閉鎖自立盤



私たちの暮らしを支える ごみ 資源化施設

クリンピーの家

私たちが生活するうえで必ず出てしまうごみ。こみには色々な種類がありますが、ここクリンピーの家では、再生できる資源ごみを処理する施設になります。

3つのレーンで処理

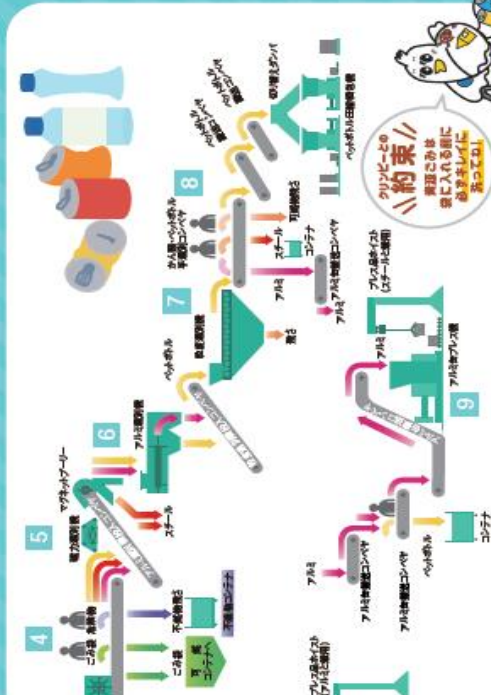
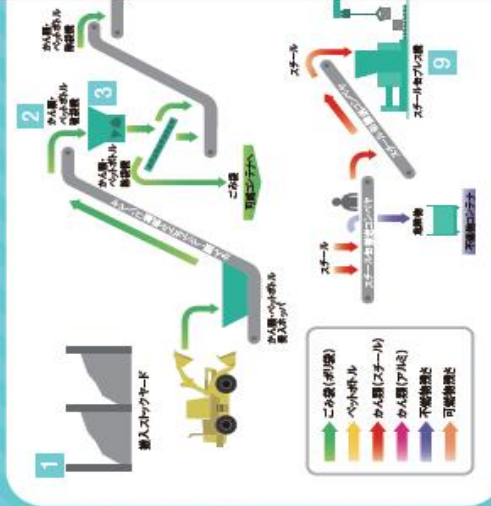
①「かん類・ペットボトル」処理のしくみ



搬入ストックヤード
ごみ収集車から、かん類・ペットボトル、びん類を、計量機に一斉に計量します。



磁鉄機
ごみ屑を取り、機頭ごみを外に出します。



除鉄機
ごみ屑を取り除きます。



手選別コンベヤ
不燃物や危険物を手作業で取り除きます。



磁力選別機
スチール缶を強力な磁力で吸引し、選別します。



アルミ選別機
アルミ缶とペットボトルを選別します。



軽度選別機
ペットボトルと残さを選別します。



ペットボトル圧縮梱包機
選別されたペットボトルを所定の大きさに圧縮して梱包します。



缶プレス機 (スチール・アルミ)
かん類を圧縮しやすいように所定の大きさに圧縮します。

②「びん類」処理のしくみ



1 受入ビット
搬入された梱包済み（保封包装）
ラスチックを貯留します。

梱封包装付き供給コンベヤ
ごみを置いて中のびん類を外に
出し、手選別ラインに送ります。



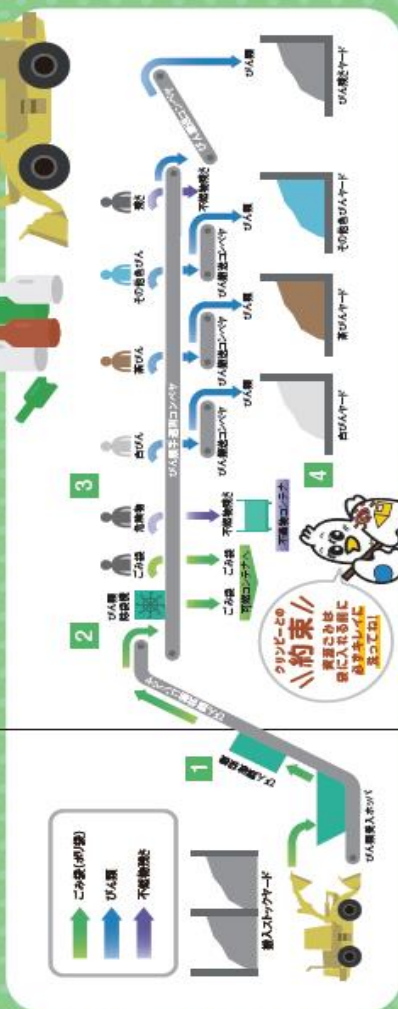
2 手選別コンベヤ
びん類の色選別や不潔物などを
手作業で取り除きます。



3 破砕機
ごみ袋を取り除きます。



4 びんヤード
色分けされたびん類を貯留します。



③「容器包装プラスチック」処理のしくみ



1 受入ホッパ
搬入された梱包済み（保封包装）
ラスチックを貯留します。

手選別コンベヤ
不潔物などを手作業で取り除
きます。



2 受入ホッパ
搬入された梱包済み（保封包装）
ラスチックを貯留します。

容器包装
プラスチック
圧縮機
保封包装プラスチックを
所定の大まかに圧縮して
梱包します。



3 手選別コンベヤ
不潔物などを手作業で取り除
きます。

容器包装
プラスチック
ストッキング
圧縮機
保封包装プラスチックを
所定の大まかに圧縮して
梱包します。



4 手選別コンベヤ
不潔物などを手作業で取り除
きます。



5 手選別コンベヤ
不潔物などを手作業で取り除
きます。

容器包装
プラスチック
ストッキング
圧縮機
保封包装プラスチックを
所定の大まかに圧縮して
梱包します。



6 手選別コンベヤ
不潔物などを手作業で取り除
きます。

容器包装
プラスチック
ストッキング
圧縮機
保封包装プラスチックを
所定の大まかに圧縮して
梱包します。



7 手選別コンベヤ
不潔物などを手作業で取り除
きます。

容器包装
プラスチック
ストッキング
圧縮機
保封包装プラスチックを
所定の大まかに圧縮して
梱包します。



8 手選別コンベヤ
不潔物などを手作業で取り除
きます。



いわき市山田粗大ごみストックヤード



所 在 地 いわき市山田町家ノ前31番地 (クリンピーの丘地内)

建 築 面 積 770.68㎡
 構 造 鉄骨造
 建 設 期 間 令和2年7月～令和3年3月
 供 用 開 始 令和3年4月
 総 事 業 費 174,737千円

(単位:千円)

		総事業費 (R元年)	総事業費 (R2年)
事業区分	設 計 委 託 費	6,670	0
	地 質 調 査 費	6,257	0
	建 設 工 事 費	0	143,935
	そ の 他	17,875	0
	合 計	30,802	143,935
財源内訳	国 庫 補 助 金	3,424	46,995
	県 補 助 金	0	0
	起 債	0	2,200
	一 般 財 源	27,378	94,740
	合 計	30,802	143,935

2 し尿処理施設

いわき市中部衛生センター



所在地	いわき市常磐藤原町滝沢37番地の1 電話番号 0246(43)3877
敷地面積	23,524㎡
建築面積	1,662㎡
総事業費	1,909,750千円
処理能力	60kl／日
処理方式	標準脱窒素処理方式＋高度処理
放流地先	藤原川
建設期間	昭和62年8月～平成元年3月
供用開始	平成元年4月

(単位:千円)

		総事業費 (S63年)
事業区分	工事費	1,420,000
	測量試験事務費	28,800
	用地補償費	113,724
	その他	347,226
	合計	1,909,750
財源内訳	国庫補助金	474,000
	県補助金	0
	起債	1,096,800
	一般財源	338,950
	合計	1,909,750

＜排出基準＞

。排水基準

項 目	基 準 値
PH	5.8～8.6
BOD	160(30)mg/ℓ
COD	160(30)mg/ℓ
SS	200(70)mg/ℓ
T-N	120(60)mg/ℓ
大 腸 菌	3,000個/㎤以下
そ の 他	県条例以下
排水口出口において上表値以下とする。	

。排ガス基準

項 目	基 準 値
ばいじん	0.25g/㎥N
SO _x	K=6.0
NO _x	250ppm
HCℓ	700mg/㎥N
ダイオキシン類	10ng-TEQ/㎥N
そ の 他	県条例以下
煙突出口において上表値以下とする。	

(※ NO_xは規制対象外)

。悪臭濃度

項 目	基 準 値
アンモニア	1 ppm
メチルメルカプタン	0.002 ppm
硫化水素	0.02 ppm
硫化メチル	0.01 ppm
トリメチルアミン	0.005 ppm
アセトアルデヒド	0.05 ppm
スチレン	0.4 ppm
敷地境界線上において上表値以下とする。	

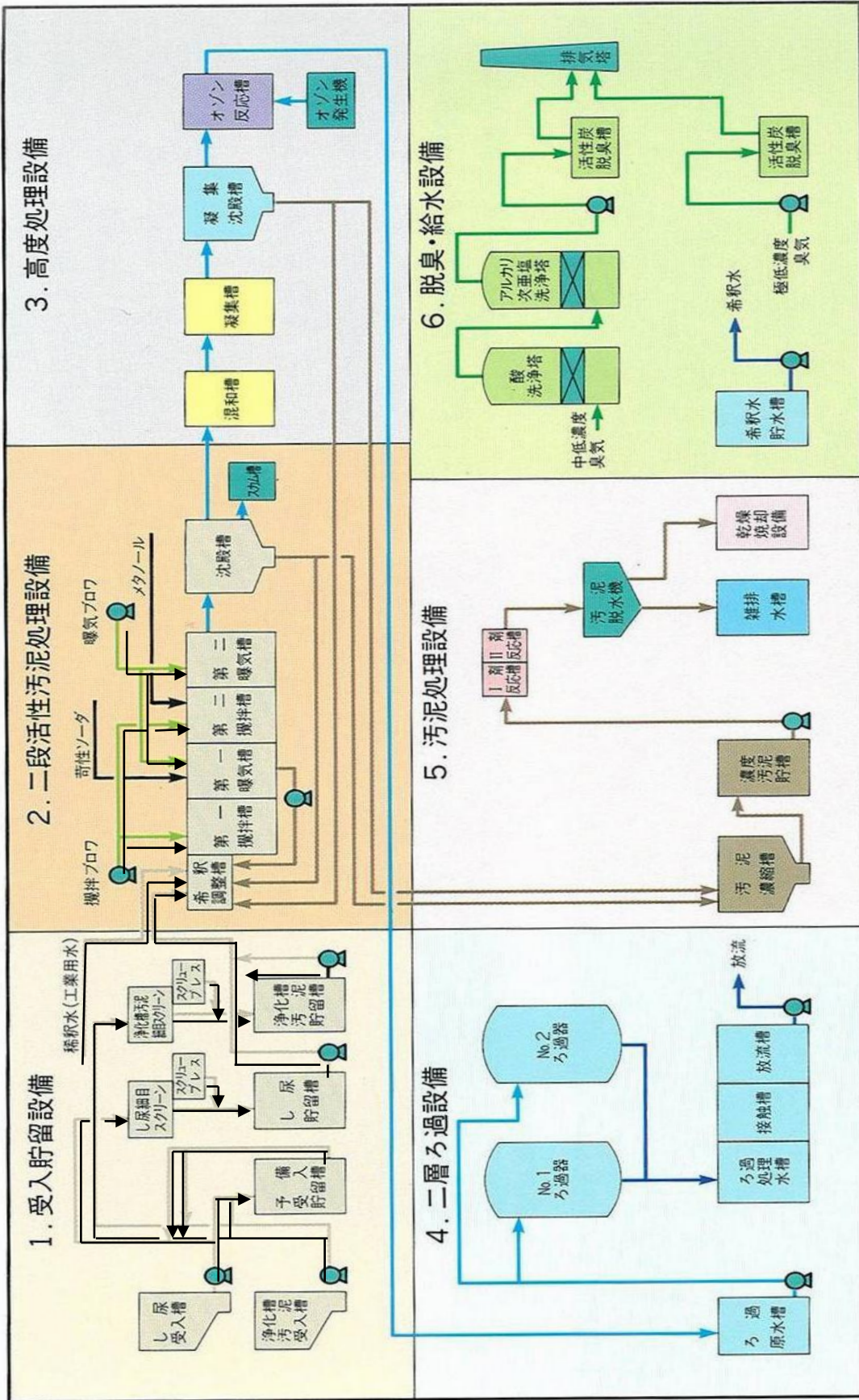
()内は日間平均値を示す。

(※ CODは規制対象外)

＜設備内容＞

設 備 名	主 要 機 器	数 量	備 考
受入、貯留設備	トラックスケール	1	ロードセル式、最大秤量30t、最小目盛10kg
	受 入 槽	3	し尿受入槽RC107㎥、浄化槽RC105㎥、予備槽RC109㎥
	破 砕 機	4	13.2㎥/h×11kw、し尿2台、浄化槽1台、予備受槽1台
	ドラムスクリーンスクリュープレス	2	15㎥/h×0.75kw、5.5kw、し尿1台、浄化槽1台
	貯 留 槽	2	し尿貯留槽RC107㎥、浄化槽貯留槽RC108㎥
第一活性、汚泥法処理設備	希 釈 調 整 槽	1	RC7.0㎥
	第 一 攪 拌 槽	1	RC572㎥
	ガ ス 攪 拌 ブ ロ ワ	2	ロータリーブロワ8.7㎥/min×55kPa×15kw
	第 一 曝 気 槽	1	RC609㎥
	曝 気 ブ ロ ワ	3	ルーツブロワ21㎥N/min×58kPa×37kw
	循 環 液 移 送 ポ ンプ	3	自吸式汚物ポンプ80㎥/h×8m×7.5kw
	苛 性 ソ ー ダ 貯 槽	1	FRP10.0㎥
	苛性ソーダ注入ポンプ	2	ダイヤフラムポンプ39.1～80mℓ/min×3kg/㎤×0.1kw
第二活性、汚泥法処理設備	第 二 攪 拌 槽	1	RC295㎥
	第 二 曝 気 槽	1	RC99㎥
	沈 殿 槽	1	RC251㎥
	返 送 汚 泥 ポ ンプ	2	0.39㎥/min×8m×3.7kw
	余 剰 汚 泥 引 抜 ポ ンプ	2	30～105ℓ/min×0.2MPa×1.5kw INV

設 備 名	主 要 機 器	数 量	備 考
凝 集 分 離 設 備	混 和 槽	1	RC3.0m ³
	凝 集 槽	1	RC8.0m ³
	硫 酸 バ ン ド 貯 槽	1	FRP6.0m ³
	凝 集 沈 殿 槽	1	RC112m ³
	引 抜 ポ ン プ	2	8~24ℓ/min×0.2MPa×0.75kw
オゾン処理設備	オ ゾ ン 反 応 槽	1	RC13m ³
	オ ゾ ン 発 生 器	1	無声放電式 0.7kg-O ₃ /h
	オ ゾ ン 水 洗 塔	1	スプレー式 35m ³ N/h
	排 オ ゾ ン 分 解 塔	1	活性炭充填式 35m ³ N/h
消 毒 設 備	接 触 槽	1	RC6.0m ³
	次亜塩素酸ソーダ貯槽	1	ポリエチレン製 4.0m ³
汚 泥 処 理 設 備	汚 泥 濃 縮 槽	1	RC89.3m ³
	汚 泥 貯 槽	1	RC122m ³
	汚 泥 脱 水 機	1	ベルトプレス、168kg-ds/h、含水率82%以下
汚泥乾燥焼却設備	汚 泥 乾 燥 機	1	ドラム回転式、水分蒸発量 694kg/h
	焼 却 炉	1	攪拌式円形焼却炉、焼却量 534kg/h
	再 燃 炉	1	円筒横型次直火炉 100万kcal/h
	乾 燥 汚 泥 ホ ッ パ	1	角型スクリーン切出型 SUS304 3.0m ³
	煙 突	1	RC φ0.814m×高30m
脱 臭 設 備	酸、アルカリ脱臭塔	2	充填塔式気液対向流型 FRP150m ³ /min
	活 性 炭 脱 臭 塔	2	充填接触式 150m ³ /min、220m ³ /min
取 水 設 備	希 釈 水 貯 水 槽	1	RC218m ³
	希 釈 水 ポ ン プ	2	横型渦巻ポンプ 0.63m ³ /min×22.5m×3.7kw INV
放 流 設 備	放 流 槽	1	RC8m ³
	放 流 ポ ン プ	2	横型渦巻ポンプ 0.43m ³ /min×10m×1.5kw
電 気 計 装 設 備	変 圧 器	3	3相400KVA、100KVA、単相30KVA
	発 電 設 備	1	ディーゼルエンジン、70KVA、AC400V
	各 種 計 装 設 備		水位、流量、PH、風量 等
監 視 制 御 設 備	中 央 監 視 操 作 盤	1	ミニグラフィックボード(アクリル)表示灯 LED
	遠 方 監 視 制 御 設 備	1	伝送回線、NTT回線
情 報 処 理 設 備	C R T	2	21インチ、カラー7色、英、数、カナ、漢字、記号
	デ ー タ ー ロ ガ ー		プリンター2台、ハードコピー(カラー)1台



いわき市北部浄化センター

(公共下水道並びに浄化槽汚泥等の処理)

所 在 地 いわき市平下神谷字天神104番地の1 電話番号 0246(34)4007
敷 地 面 積 45,015m²
建設年月日 昭和49年3月
処 理 能 力 140kℓ／日(下水処理能力40,100m³／日)
放 流 地 先 下水道(夏井川)

<排出基準>

・排水基準

項 目	基 準 値
PH	5.8～8.6
BOD	15mg／ℓ
SS	40mg／ℓ
大 腸 菌	3,000個／cm ³ 以下
そ の 他	県条例以下
排水口出口において上表値以下とする。	

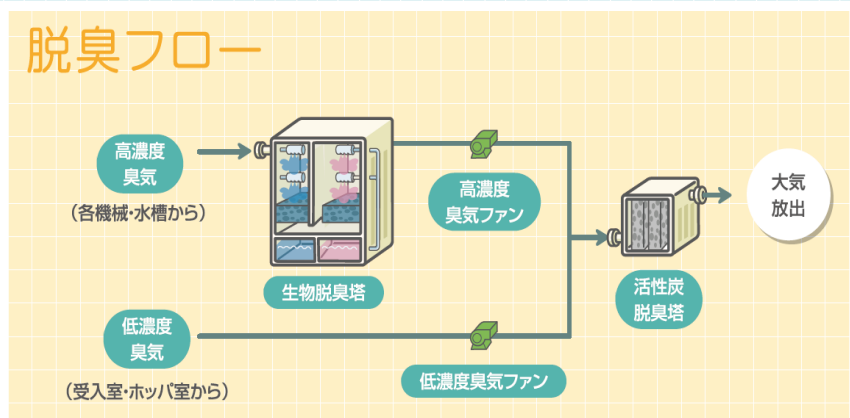
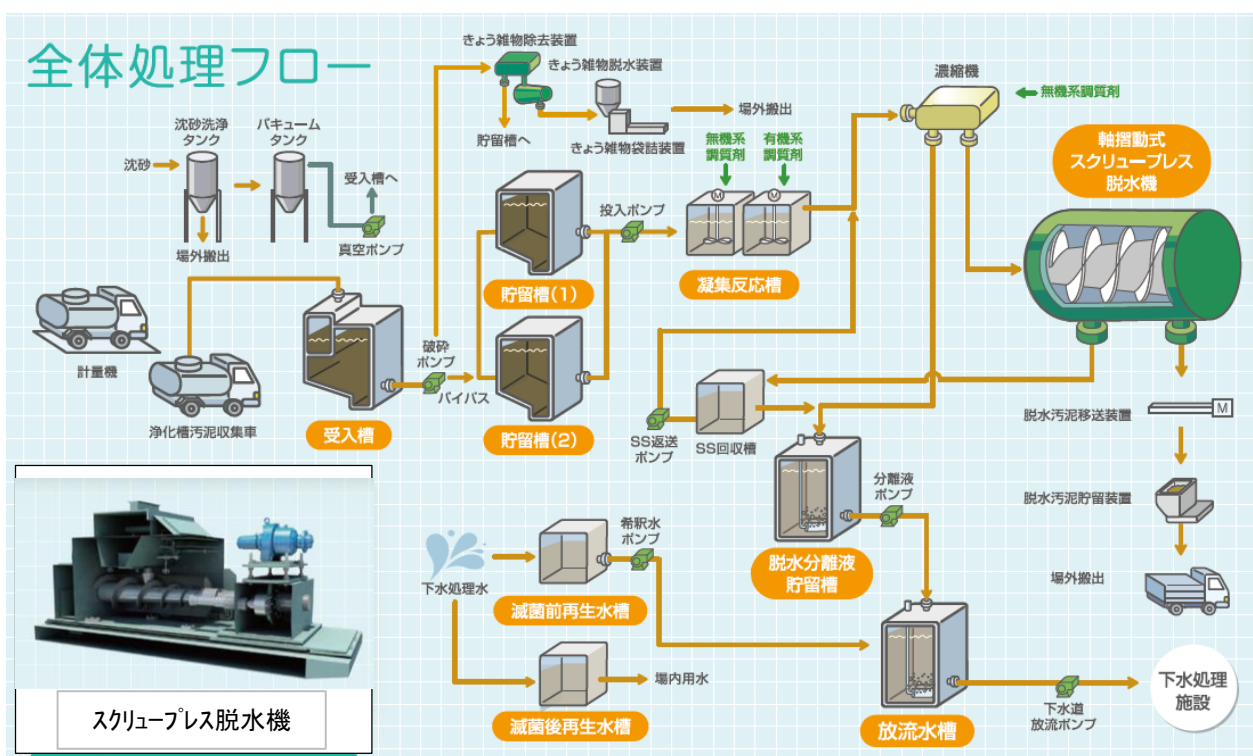
・悪臭濃度

項 目	基 準 値
ア ン モ ニ ア	5 ppm
メ チ ル メ ル カ プ タ ン	0.01 ppm
硫 化 水 素	0.2 ppm
硫 化 メ チ ル	0.2 ppm
ト リ メ チ ル ア ミ ン	0.07 ppm
二 硫 化 メ チ ル	0.1 ppm
ア セ ト ア ル デ ヒ ド	0.5 ppm
ス チ レ ン	2 ppm
敷地境界線上において上表値以下とする。	

<設備内容>

設 備 名	主 要 機 器	数 量	備 考
受入貯留設備	自 動 ド ア	2	高速スパイラルシャッター
	受 入 口	4	負圧式
	受 入 槽	1	RC 117m ³
	破 碎 ポ ン プ	2	150mm×0.34m ³ /min×18m×15kW
	きょう雑物除去装置	2	ドラムスクリーン 20m ³ /h×0.4kW
	きょう雑物脱水装置	2	スクュープレス 20m ³ /h
	きょう雑物搬出装置	1	自動計量袋詰装置 300kg/h
	沈 砂 槽	2	RC 砂溜り1.5m ³ 有効容量2.9m ³
	沈 砂 洗 浄 タ ン ク	1	有効容量1.5m ³ SUS304
	貯 留 槽	2	RC 252m ³ 、242m ³

設備名	主要機器	数量	備考
凝集分離設備	無機系調質剤貯槽	1	8.0m ³
	有機系調質剤貯槽	1	3.0m ³
	凝集反応槽	2	450L、900L
汚泥処理設備	脱水機	2	軸摺動式脱水スクリーブレス 10.6m ³ /h
	脱水汚泥貯留装置	1	スクリーブ切り出し式 12m ³
	脱水分離液貯留槽	1	RC 418m ³
脱臭設備	生物脱臭設備	1	55m ³ /min
	高濃度脱臭ファン	1	ターボファン 55m ³ /min
	低濃度脱臭ファン	1	ターボファン 445m ³ /min
	低濃度活性炭吸着塔	1	充填接触式 500m ³ /min
	臭突	1	RC 口径1,200mm×高さ1,200mm



いわき市南部浄化センター

(公共下水道並びに浄化槽汚泥等の処理)

所在地 いわき市錦町浜田27番地 電話番号 0246(53)6901

敷地面積 55,246㎡

建設年月日 平成8年3月

処理能力 88.4kl/日 (下水処理能力 8,700m³/日)

放流地先 下水道(蛭田川)

<排出基準>

・排水基準

項目	基準値
PH	5.8～8.6
BOD	15mg/ℓ
SS	40mg/ℓ
大腸菌	3,000個/cm³以下
その他	県条例以下
排水口出口において上表値以下とする。	

・悪臭濃度

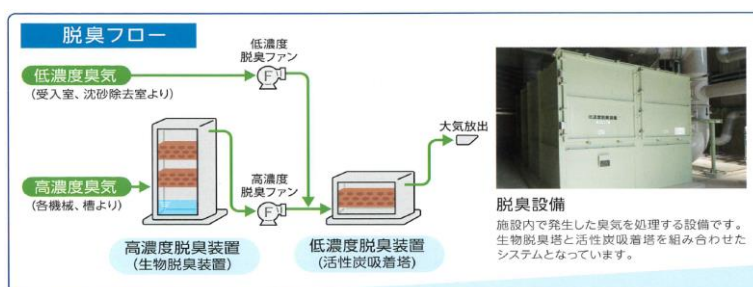
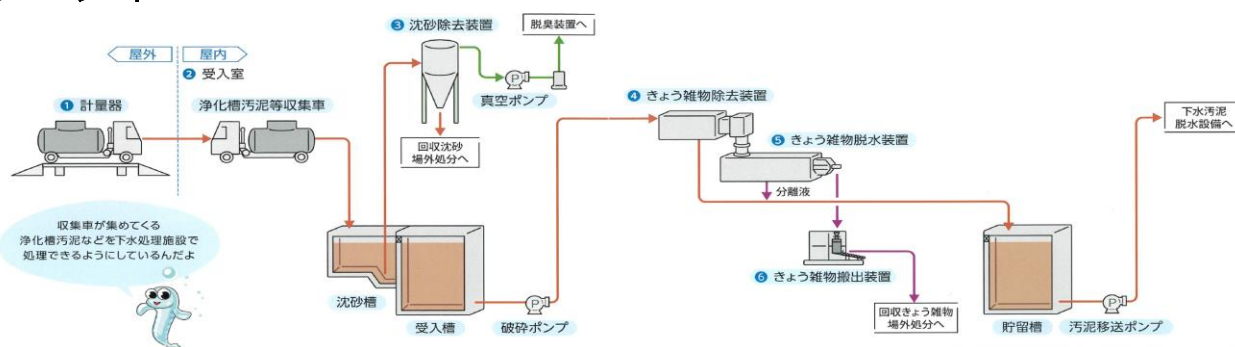
項目	基準値
アンモニア	5 ppm
メチルメルカプタン	0.01 ppm
硫化水素	0.2 ppm
硫化メチル	0.2 ppm
トリメチルアミン	0.07 ppm
二硫化メチル	0.1 ppm
アセトアルデヒド	0.5 ppm
スチレン	2 ppm
敷地境界線上において上表値以下とする。	

<設備内容>

設備名	主要機器	数量	備考
受入貯留設備	受入口	3	水封式
	沈砂槽	2	RC 9.9m³ (5.5m³+4.4m³)
	沈砂除去装置	2	容量 1.32m³ SUS304
	受入槽	2	RC 145.3m³ (80.8m³+64.5m³)
	破砕ポンプ	2	100mm×10m³/h×15m×11kW
	きょう雑物除去装置	2	ドラムスクリーン 10m³/h×0.75kW
	きょう雑物脱水装置	2	スクリーブレス 500kg/h×2.2kW
	きょう雑物搬出装置	2	自動計量袋詰装置 8袋/h
	貯留槽	2	RC 336.0m³ (168.0m³+168.0m³)
	汚泥移送ポンプ	2	槽外一軸式流量可変定量ポンプ 10m³/h×15m×2.2kW

設備名	主要機器	数量	備考
汚泥処理設備	汚泥貯槽	2	160m ³
	脱水機	2	圧入式スクリーブレス脱水機 400kg-Ds/h×900mm 80.5kg-Ds/h×600mm
	ケーキホッパ	1	10m ³ 角型カットゲート開閉式
脱臭設備	高濃度脱臭装置	1	充填塔式生物脱臭塔 34m ³ /min
	高濃度脱臭ファン	1	ターボファン FRP 34m ³ /min×3.7kw
	低濃度脱臭ファン	2	ターボファン FRP 98m ³ /min×5.5kw
	低濃度脱臭装置	1	活性炭吸着塔 230m ³ /min

フローシート



3 その他の施設

(1) 余熱利用施設

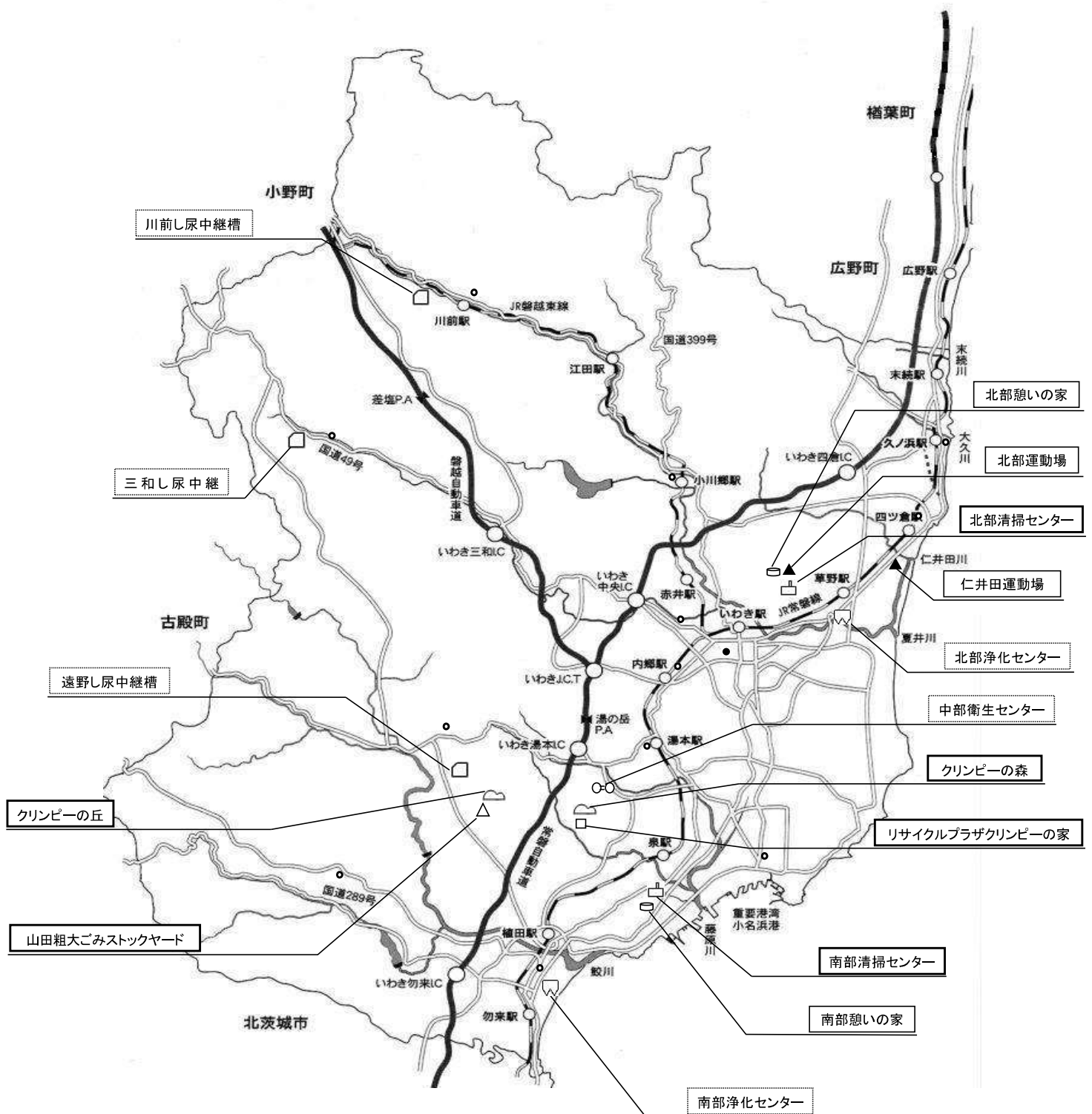
名 称	南 部 憩 い の 家	北 部 憩 い の 家
所 在 地	いわき市泉町下川字境ノ町63番地の1 (南部清掃センター敷地内) 電話番号 0246(56)8460	いわき市平上片寄字大平23番地 (北部清掃センター敷地内) 電話番号 0246(34)6926
規 模 等	・和 室 3(15畳2室、7.5畳1室) ・浴 室 2 ・その他 事務室、湯沸室、便所	・和室 3(18畳2室、33畳1室) ・娯楽室 1 ・談話コーナー 1 ・浴 室 2 ・その他 事務室、湯沸室、便所
利 用 時 間	午前10時～午後5時30分	午前10時～午後5時30分
供 用 開 始	昭和50年5月1日	昭和56年5月1日
構造及び面積	・木造モルタル造り、平屋建て ・171 m ²	・鉄筋コンクリート造り、2階建て ・延べ465 m ²
使 用 料	50円/回	50円/回
休 所 日	毎週日曜日、年末年始	毎週水曜日、年末年始
収 容 人 員	約40人	約100人
建 設 費	15,050千円	95,600千円
管 理 方 法	指定管理者(泉町下川区)	指定管理者(平上片寄区)

(2) 運動施設

名 称	北部運動場			
所 在 地	いわき市平上片寄字太平 23 番地（北部清掃センター敷地内）			
種 類	グラウンド	ゲートボールコート	テニスコート	児童遊具施設
規 模 等	面積 約 7,200 m ² 夜間照明 4 基	2 面	全天候型 2 面	
利 用 時 間	午前 9 時～ 午後 9 時	4 月 1 日～10 月 31 日 午前 9 時～午後 7 時 11 月 1 日～ 3 月 31 日 午前 9 時～午後 5 時		
供 用 開 始	昭和 56 年 5 月 1 日	昭和 57 年 3 月 25 日	昭和 59 年 4 月 1 日(A コート)、昭和 59 年 11 月 1 日(B コート)	昭和 57 年 10 月 12 日
使用料	無料 夜間照明:550 円/h	無料	無料	無料
付 属 施 設	便所、更衣室、倉庫棟(1 棟 58 m ²)			
休 場 日	年末年始			
管 理 方 法	指定管理者(平上片寄区)			

名 称	仁井田運動場		
所 在 地	いわき市四倉町上仁井田字家ノ前 107 番地の 15		
種 類	グラウンド	ゲートボールコート	児童遊具施設
規 模 等	面積 約 10,350 m ²	1 面	すべり台 ブランコ
利 用 時 間	4 月 1 日～10 月 31 日 午前 9 時～午後 7 時 11 月 1 日～ 3 月 31 日 午前 9 時～午後 5 時		
供 用 開 始	平成 7 年 4 月 1 日		
付 属 施 設	便所		
休 場 日	年末年始		
管 理 方 法	指定管理者(四倉町上仁井田区)		

4 施設の位置図



凡 例											
●	本庁		ごみ焼却施設	□	資源選別施設		ごみ埋立施設	○	し尿処理施設		し尿中継施設
○	支所		余熱利用施設	△	粗大ごみ保管施設	▲	運 動 場		下水道処理施設(合併処理)		